# 令和4年度 第1回嘉麻市地域公共交通会議:要録

- 1 日 時 令和4年5月30日(月)午前10時~
- 2 場 所 嘉麻市役所 5 階 5 A 会議室

# 3 出席者

所 属	氏 名		出欠
NPO法人 タウン・コンパス 理事長	井上 信昭	委員	出
西鉄バス筑豊株式会社 取締役運行部長	浜田 和仁	委員	出
嘉麻市 副市長	山田 卓嗣	委員	出
福岡県筑豊地区タクシー協会 嘉飯山部会長	野上 英敏	委員	欠
一般社団法人福岡県バス協会 専務理事	中川原 達也	委員	出
国土交通省九州運輸局福岡運輸支局 支局長	久世 和彦	委員	代理出席 (西脇首席運 輸企画専門官)
福岡県交通運輸産業労働組合協議会 西鉄グループバス労働組合書記長	加賀 利広	委員	出
福岡県飯塚県土整備事務所 地域整備企画監	橋村 浩	委員	出
福岡県嘉麻警察署交通課 課長	新飼 智晴	委員	出
嘉麻市碓井地区行政区長会 飯田行政区長	長谷川 修一	委員	出
	村上 曙生	委員	出
嘉麻市嘉穂地区行政区長会 会長 及び泉河内行政区長	品原 勇二	委員	出
嘉麻市稲築地区行政区長会 才田日吉行政区長	平井 由子	委員	出
公募委員	平尾 節子	委員	出
公募委員	池田 幸子	委員	出
嘉麻市観光まちづくり協会 副会長	永光 祐子	委員	出
嘉麻市教育委員会 教育委員	佐竹 正利	委員	欠

### オブザーバー

国土交通省九州運輸局福岡運輸支局 運輸企画専門官(輸送担当)	(随行) 桝田 豊滋	出
福岡県・企画地域振興部交通政策課		欠

#### (事務局)

#### 地域活性推進課

地域活性推進課参事	柴田 英樹	出
地域活性推進課長補佐	松岡 守之	出
地域活性推進係	村上 一馬	出
地域活性推進係	竹原 優	出
地域活性推進係	村尾 幸雄	出
地域活性推進係	小林 琴子	出

#### 1 委嘱書交付

机上にて委嘱書交付

#### 2 会長・副会長選出

委員から、会長:井上 信昭委員、副会長:浜田 和仁委員の推薦があり、他 委員からの意見等はなく、本人からの同意も得たため、2名を会長、副会長 に決定。

3 会長あいさつ会長、副会長あいさつ

#### 4 報 告

(1)公共交通に関する報告事項について・・・資料1

#### ≪主な質疑及び意見等≫

と思う。

- (委員) 6ページのグランドパス65の令和3年度実績で、新たに266人 との説明があったが、「新たに」では前年度の実績数にプラスされ るということか?
- ⇒(事務局)グランドパス65購入補助証明書交付申請はグランドパス65を購入する度に申請する形となっており、実際に申請があった件数が令和3年度に266件となっている。 また、嘉麻市高齢者交通支援事業は一度申請すると2年間有効になるため、2年間での申請件数が1,413件とご理解いただければ
  - (委員) 碓井地区のデマンド、枝線路線利用者数が突出して少ないのはなぜか?
- ⇒(事務局)他地区と比べて人口が少ないことと、碓井地区内は定時定路線の市内循環線(西回り)が運行しているため利用者が定時定路線に流れていると考えられる。
  - (会 長) 2ページのデマンドの利用登録者数のデータに先程の質問の回答に 関連するようなデータとして、地区別の人口を入れれば各地区相対 的に利用が多い少ないが見えるため、そういったデータを入れて欲 しい。

また、表中の年齢不明の合計の数値が合っていない。

⇒ (事務局) 今回の表の合計の数値は市内在住の登録者のみの数値となっているが、各小計には市外在住の登録者数が含まれているため合計が合っ

ていない。

- (会 長) できれば市内在住者のデータと追加して市外在住者のデータを示していただきたい。
- (委員) その他質疑、意見等なし。
- ⇒ (会 長) 嘉麻市バスの利用状況、現況については1ページに示されているが、現在の運行形態がスタートしたのは令和2年度からで、他自治体はコロナ前から比較して移動の需要等が大きく変動しているが、嘉麻市の場合はコロナに入った時が出発点ということで、これから少しずつでもデータが増えていけるようにこの会議の中で議論いただければと思う。
  - (2) デマンド運行型バスアンケート結果・・・資料2

(委員) その他質疑、意見等なし。

- ⇒ (会 長) 今後もいろんな形で利用者への意向調査を進めていきたい。
- (3) デマンド運行型バス予約受付に関する改善について・・・資料3 ≪主な質疑及び意見等≫

(委員) MONET (アプリ) システム自体の市民への周知状況は?

- ⇒ (事務局) MONET アプリについては、デマンド運行型バス運行前から周知活動 は行っていたが、利用者はスマートフォンを持っていないといけな い等の課題もあり、年配の方は電話での予約が多い。 最近は若年層のアプリ予約件数も増えているが、現状アプリ利用率 10%のため、継続して周知活動を行う必要がある。
- (会 長) 常に予約の方法としてアプリ予約もできることを示していく必要がある。例えば3ページの図では予約方法は電話予約のみのように見えるため、アプリ予約の図を入れる等。 また、予約受付センター開設後にアプリ予約を行った場合、センターでは予約情報等の入力はなく、利用者が入力した予約データを直接受け付けるということか?
- ⇒ (事務局) アプリで予約をするとドライバーのタブレットに情報が届くことに なる。

アプリに関しては、365日24時間ずっと受付をしてくれるため、 非常に便利ではあるが、嘉麻市のスマホの普及率が50%程度のため、そちらの普及も含めて取り組んでいく必要があるかと思っている。

- (委員) デマンド運行型バスを利用する際には事前登録が必要か?
- ⇒ (事務局)事前登録は必須としており住所等の情報を貰っている。
  - (会 長) これからはデマンド運行型バスの予約方法は「電話」と「アプリ」 の両方があるという表現の仕方も市民への普及という意味であっ た方がいいかと思うので検討してもらえれば。
  - (委員) デマンド受付業務を行う業者については、実際にバスを利用する等の利用者目線の研修を行うとよいと思う。バスが見守りも兼ねてい

るため、ちょっと乗車していただいて肌で感じていただければ。

- ⇒ (事務局) 現在事業者を募集しているため、そのあたりも含めて事業者と調整 を行いたい。
- (委員) 利用者からの予約が直接ドライバーのタブレットに届くとあったが、 会社(運行管理者)の関与(指示)がないがその辺りは大丈夫か? 運行には管理者の指示が必須のため、システムが簡単になっていい ようではあるが、何かあったときの責任等が心配。
- ⇒ (事務局)システムを含め、運行事業者と予約受付事業者と調整しながらし指示については徹底していきたい。

## 5 議 事

- (1) 嘉麻市地域公共交通会議事務処理運用要綱について・・・資料4
- (委員) 質疑、意見等はなく一同了承。
- (会 長) 承認を受けた嘉麻市地域公共交通会議事務処理運用要綱について、 監査委員に委員2名を会長が指名するとあるため、「嘉麻市副市長 の山田委員」と「嘉麻市教育委員会教育委員の佐竹委員」に監査を お願いしたい。
- (委員) 質疑、意見等はなく一同了承。
- (2) 令和4年度嘉麻市地域公共交通会議予算案について・・・資料5
- (委員) 質疑、意見等はなく一同了承。
- (3) 嘉麻市地域公共交通計画の策定について・・・資料 6

≪主な質疑及び意見等≫

- (委員) 計画の策定にあたっては、現計画の実績評価を行った上で、見直し を図っていただければと思う。
- ⇒ (事務局)本来昨年度までであった嘉麻市地域公共交通網形成計画を嘉麻市地域公共交通会議でご審議いただき計画の期間を1年間延長した経緯がある。その中である程度は実施状況、成果の部分については見直ししながら整理を行った。今年度の計画策定についても、改めて成果状況を整理しながら新しい計画に繋げていきたい。
  - (4) 令和5年度地域内フィーダー系統確保維持計画認定申請書について ・・・資料7
  - (委員) 質疑、意見等はなく一同了承。
- 4 その他

(委員) 市バス乗継券についてはどうなっているか?

- ⇒ (事務局) 現在嘉麻市では、回数券の補助やグランドパス 6 5 補助、通学等補助金等の割引制度があり、それらの制度との兼ね合い等も見ながら検討させていただきたい。
  - (委員) 田川市の市バスでは乗継券や1日フリーパス、商店街とのコラボ等 の事業が実施されている。そういうこところともコンタクトをとっ て検討して欲しい。

田川の市バスが土日に運行していないため、土日の坂谷からの田川

方面への乗り継ぎは出来ないが、今のところ一番使い勝手がいいのは嘉麻市の市バス。

- ⇒ (事務局) 他団体のサービス等については情報収集しているため、今後も嘉麻 市で活用できる制度については検討を進めていきたい。
  - (委員) 副市長が監査委員になる事について、市から嘉麻市地域公共交通会議に対して負担金が出るが、歳出する側(市)と監査委員(副市長)の取扱いについて。交通会議の委員から選出したと考えれば問題はないと思うが、再検討してみてはどうだろうか?

また、予算案の中に交通会議の報酬が入っていないのはなぜか?

- ⇒ (事務局) 交通会議の委員の報酬については、地域交通会議として市の一般会計の予算の中からお支払いするという形となっている。 監査委員については庁内等で確認しながら、もし不都合が生じるのであれば、改めて委員の方に書面にて通知させていただいて、承認いただくという手続きをとらせていただいてよろしいか。
- ⇒ (会 長) 今回の決定で問題があるのであれば、私が再度問題のない委員を指 名させていただき次回の会議で報告でいいのではないか。
- ⇒ (事務局) その対応をとらせていただく。

<メ モ>